

CG-BARFX2 corega

クイック設定ガイド

フレッツ・ADSL/B フレッツ(PPPoE)編

接続、設定が正しくできないときは、裏面の「困ったときは」をご覧ください。

お願い

本製品や接続する機器(パソコン、モデムなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。

このガイドは、Internet Explorer 6.0、Windows XP Service Pack 2 を例に説明しています。ご使用のOS や機器によって、画面や手順が異なることがあります。

Yahoo! BB または CATV(DHCP)は裏面へ

本製品の
セットアップ
手順

STEP 1

モデム、パソコンと
ルータを接続

STEP 2

「簡単ルータ接続ソフト」
(CD-ROM)を入れる

STEP 3

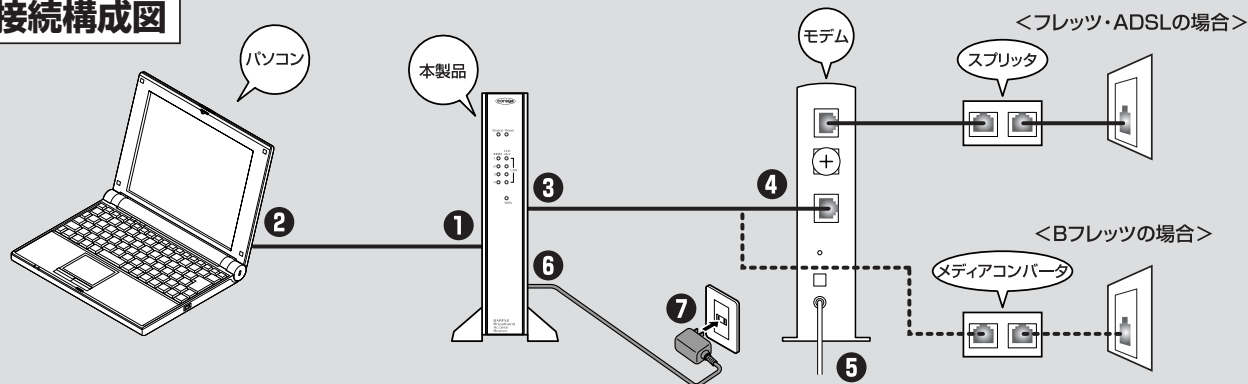
ルータの設定をする

これで完了!

STEP

1 モデム、パソコンとルータを接続

接続構成図



- すでにインターネットに接続できる環境がある場合は、ルータの接続を始める前にコレガのホームページにアクセスして、本製品の取扱説明書をあらかじめダウンロードしておくことをおすすめします。
- 以下は、フレッツ・ADSL/B フレッツに新規加入されたお客様を対象とした説明です。すでにフレッツ・ADSL/B フレッツに接続されているお客様は、あらかじめ裏面の「Q&A」「設定をもとに(工場出荷状態に)戻したい」をご覧ください。

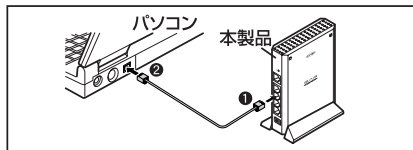
1 パソコンの準備をしよう

パソコンに「LANポート」が付いているか確認します。本製品との接続用のLANケーブルを用意します。

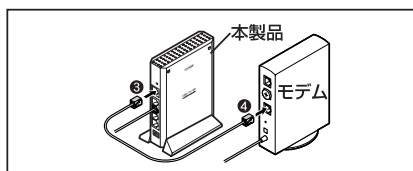
2 接続しよう

上図「接続構成図」の、①～⑦の順番に本製品とモデム、パソコンなどを接続していきます。

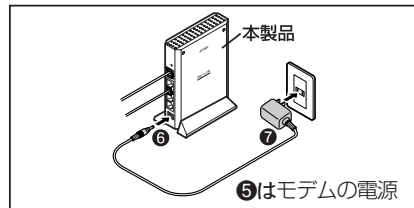
本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。



- ① 本製品の4つのLANポートのいずれかにLANケーブルを接続。
- ② パソコンのLANポートにLANケーブルを接続。



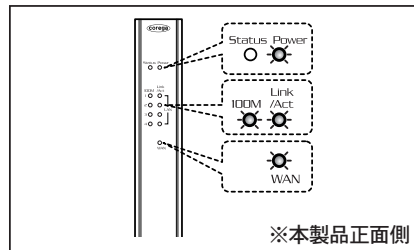
- ③ 本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
 - ④ モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続。
- ※ モデムと回線をモジュラケーブルで接続しておきます。



- ⑤⑥⑦ モデム、本製品の順でACアダプタを接続。電源が入ります。

3 確認しよう

接続されているかを確認します。



前面のWAN側、LAN側Link/Act・100M、PowerのLEDが点灯していることを確認していれば、モデム、パソコンとの接続完了です。

※ 100M LEDは、100M対応のLANポートにつなぐと点灯します。お客様の通信機器の環境によって、点灯しない場合があります。

STEP

2 「簡単ルータ接続ソフト」(CD-ROM)を入れる

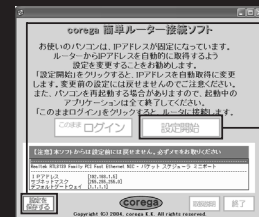
- 設定用パソコンでセキュリティソフト(ウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど)が稼動していると、ルータの設定が正常にできない場合があります。設定の際は、セキュリティソフトを一時的に停止させてください。



1 自動的にソフトウェアが起動する

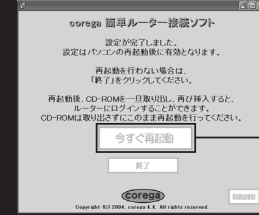
下の画面が表示されたときは、本ソフトによってパソコンの設定が変更され、今までの設定が無効になりますので、以下の操作を行って設定の更新を行ってください。

- ①「設定を保存する」ボタンをクリックしてネットワークの現在の設定をテキスト形式で保存します。控えた設定は、本製品を使用しなくなったときに必要になりますので、大切に保管してください。
- ②「設定開始」をクリックします。



- ① クリックすると現在の設定を保存することができます。
- ② クリックします。

- ③ 下画面が表示されるので、「今すぐ再起動」ボタンをクリックして、パソコンを再起動させます。



- ③ クリック

- ④ パソコンが再起動したら、1度「簡単ルータ接続ソフト」(CD-ROM)をCD-ROMドライブから取り出し、再度入れます。

※「簡単ルータ接続ソフト」(CD-ROM)がうまく動作しない場合は、手動で本製品を設定してください。詳しくは裏面の「Q&A」をご覧ください。

STEP

3 ルータの設定をする

1 「ユーザー名」を入力しよう



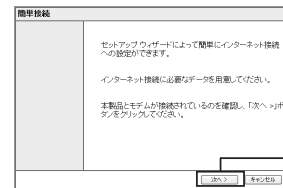
- クリック

- 「root」と入力

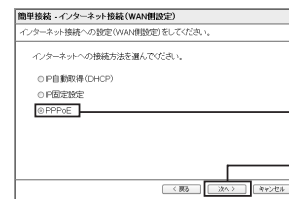
- 空欄のまま

- 「OK」ボタンをクリック

2 セットアップウィザードで設定しよう

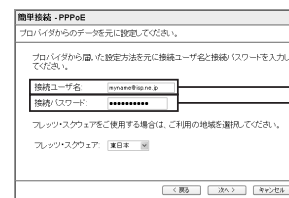


- 「次へ>」ボタンをクリック



- ①「PPPoE」を選択

- ②「次へ>」ボタンをクリック



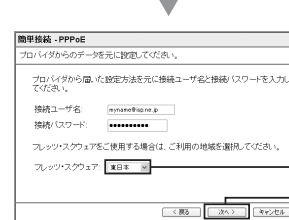
- ①「ユーザーID※1@プロバイダのドメイン名」の形式※2で入力

- ②「パスワード※3※4」を入力

- ③「パスワード」を確認

- ④「次へ>」ボタンをクリック

- ※1 プロバイダによって「アカウント」「ユーザアカウント」などと表記される場合もあります。
- ※2 プロバイダによって形式が異なる場合があります。
- ※3 このパスワードは、インターネット接続用のパスワードです。メール送信用のパスワードは入力しないでください。
- ※4 パスワードは「●」または「*」で表示されます。



- ③ フレッツ・スクウェアの利用を選択します

- ・フレッツ・スクウェアを利用する場合は、「東日本」または「西日本」を選択します。

- ・フレッツ・スクウェアを利用しない場合は「利用しない」を選択します。

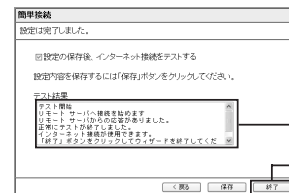
- ④「次へ>」ボタンをクリック

3 セットアップウィザードを終了させよう

「設定は完了しました」の画面が表示されたら、「保存」ボタンをクリックします。



- 「OK」ボタンをクリック



- 接続に成功すると、このように表示されます

- 「終了」ボタンをクリック

「簡単ルータ接続ソフト」(CD-ROM)をCD-ROMドライブから取り出します。

接続テストに失敗したときは、ルータを工場出荷時の状態に戻して(裏面参照)、STEP1からやり直してください。

これで完了!さっそくホームページをみましょう!

コレガに
アクセス!<http://www.corega.co.jp/>

CG-BARFX2 corega クイック設定ガイド

Yahoo! BB/CATV(DHCP)編

接続、設定が正しくできないときは、
「困ったときは」をご覧ください。

お願い

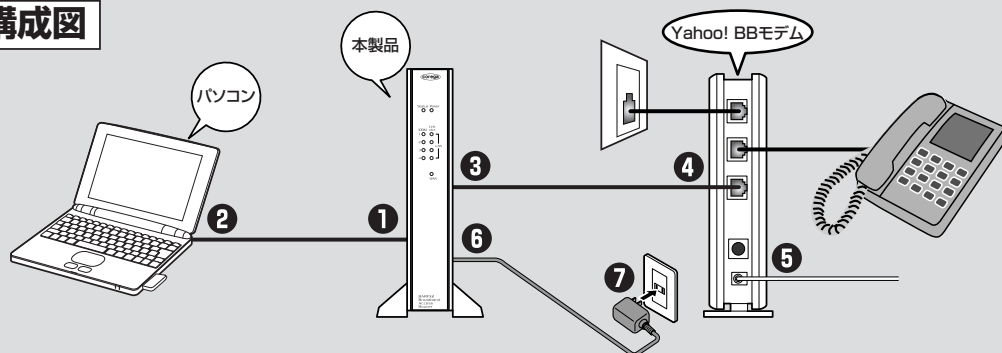
本製品や接続する機器(パソコン、モデムなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。

このガイドは、Internet Explorer 6.0、Windows XP Service Pack 2 を例に説明しています。ご使用の OS や機器によって、画面や手順が異なることがあります。

→ フレッツ・ADSL または B フレッツ(PPPoE)は裏面へ

STEP 1 モデム、パソコンとルータを接続

接続構成図



すでにインターネットに接続できる環境がある場合は、ルータの接続を始める前にコレガのホームページにアクセスして、本製品の取扱説明書をあらかじめダウンロードしておくことをおすすめします。
Yahoo! BB モデムの場合は、本製品の設定ユーティリティでの設定は不要です。以下の接続手順のみ行ってください。このガイドでは、Yahoo! BB での設定を説明していますが、CATV(DHCP)でも設定方法は同じです。ただし、CATVによっては設定方法が異なる場合があります。

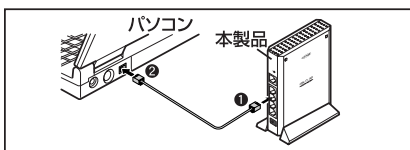
1 パソコンの準備をしよう

パソコンに「LAN ポート」が付いているか確認します。
本製品との接続用の LAN ケーブルを用意します。

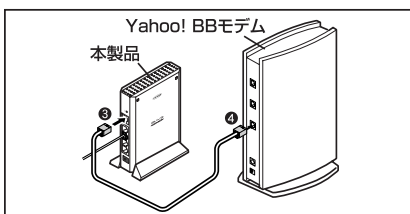
2 接続しよう

上図「接続構成図」の、①～⑦の順番に本製品とモデム、パソコンなどを接続していきます。

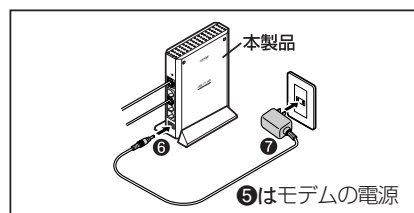
本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。



- ① 本製品の4つのLANポートのいずれかにLANケーブルを接続。
- ② パソコンのLANポートにLANケーブルを接続。



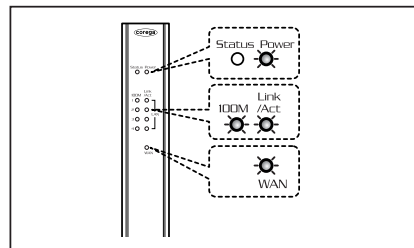
- ③ 本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
 - ④ Yahoo! BB モデムの「パソコン」ポートにLANケーブルを接続。
- ※ Yahoo! BB モデムと回線をモジュラケーブルで接続しておきます。
※ Yahoo! BB モデムと電話機の接続もしておきます。



- ⑤⑥⑦ モデム、本製品の順で AC アダプタを接続。電源が入ります。

3 確認しよう

接続できたかを確認します。



前面のWAN側、LAN側Link/Act・100M、PowerのLEDが点灯していることを確認していれば、モデム、パソコンとの接続完了です。

※ 100M LEDは、100M対応のLANポートにつなぐと点灯します。お客様の通信機器の環境によって、点灯しない場合があります。

これで完了!さっそくホームページを見てみよう!

コレガに
アクセス!

<http://www.corega.co.jp/>

Q&A 困ったときは

Q インターネットに接続できない

接続や設定が正しくできているか、次の点を確認してみてください。

- ☐ プロバイダとの契約や回線工事は完了していますか?
- ☐ 各機器の電源は入っていますか?
- ☐ 回線⇄モデム⇄ルータ⇄パソコンは正しく接続されていますか?
- ☐ パソコンのネットワーク設定は正しくできていますか?
取扱説明書をご覧ください、設定を確認してみてください。
- ☐ プロバイダからの設定情報を正しく入力しましたか?
特に、パスワードは入力を間違っても画面上で確認することができません。大文字と小文字が区別されることもあります。入力し直してください(フレッツ・ADSL、Bフレッツの場合)。

Q 2台目以降のパソコンを接続するには?

STEP 1 の手順で、パソコンをルータに接続すれば、2台目以降のパソコンからもインターネットに接続できます。ルータの設定は必要ありません。

Q 「簡単ルーター接続ソフト」を使わないで設定するには?

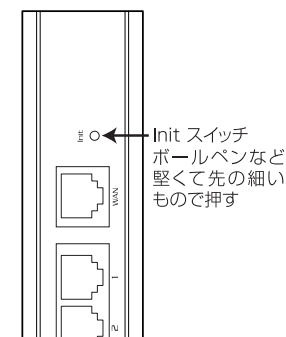
本製品は「簡単ルーター接続ツール」を使用しないで設定画面を表示させることができます。(詳しくは「簡単ルーター接続ソフト」収録の「取扱説明」をご覧ください)

1. パソコンの設定を以下のように変更します。
 - ・パソコンのIP設定を自動取得に変更する
 - ・プロキシサーバを使用しない設定に変更する
2. Internet Explorerを起動して、アドレス欄に「192.168.1.1」を入力します。
3. 「ユーザー名」「パスワード」の入力画面が表示されます。STEP 3 の手順 1 から本書をご覧ください。

Q 設定をもとに(工場出荷状態に)戻したい

次の手順で設定を工場出荷状態に戻すことができます。

- ① 本製品の電源がオンの状態で背面のInitスイッチを押します。
Initスイッチはゼムクリップなど堅くて細いもので押してください。
- ② 前面のSelf Test LEDが点滅したらInitスイッチを離します。
- ③ Self Test LEDが消灯したら、本製品が工場出荷状態に戻ります。



取扱説明書をご覧くださいときは

うまく接続できないときや、さらに詳しいQ&A情報や機能説明が必要な場合は、本製品をインターネットにつないでから、設定ユーティリティ画面内(右画面)の「取扱説明書」ボタンをクリックして、コレガのホームページより取扱説明書をダウンロードしてください。



設定ユーティリティ画面の「取扱説明書」ボタンをクリックすると、取扱説明書入手できます。

おことわり

- Windows® XP Service Pack 2は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2またはMicrosoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2のいずれかを指します。
 - coregaは、株式会社コレガの登録商標です。
 - Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - フレッツは、東日本電信電話株式会社および西日本電信電話株式会社の登録商標です。
 - Yahoo!とYahoo!のロゴマークは、米国ヤフーの登録商標または商標であり、ヤフー株式会社はこれらに関する権利を保有しています。
 - その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は、各メーカーの登録商標または商標です。
 - 本書は株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
 - 予告なく本書の一部または全部を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
 - 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
 - 本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。
- ©2004 株式会社コレガ